

オートンシーラ. 101CR-H

クリーンルーム専用のシーリング材

シーリング材からのガスがほとんど発生せず作業環境を汚染しない

JSIA F★★★★

ホルムアルデヒド自主管理規定登録品

TVOC 対策品

BHT や可塑剤などの含有がありません

高密着・高弾性

高密着、高弾性力で長期に気密性を維持

シロキサン無し

シロキサン類の含有がありません

4VOC 基準適合

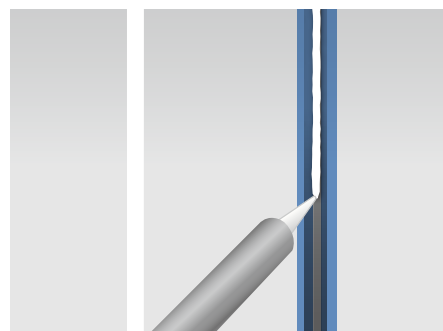


クリーンルーム用シーリング材とは

クリーンルームには、微細粒子や微生物の侵入を防ぐため高い気密性が求められます。

そのためシーリング材などで密封性を保つための施工が必要となります。

また、シーリング材自体から発散される物質の影響も懸念されることから、クリーンルーム用シーリング材「オートン 101CR-H」が開発されました。



- 用途**
- クリーンルーム内の継ぎ目のシールと各種目地
 - シックハウス対応建物の内装シール

特長 ■ 従来のシリコンおよび変成シリコンシーリング材と比較した特長

- シーリング材からガスがほとんど発生せず、空気汚染がありません。(低TVOC)
- シロキサン類をまったく含みません。
- アルコールやオキシムを発生しません。

■ 従来のウレタンシーリング材と比較した特長

- 揮発性の可塑剤を含まない
- BHTをまったく含まない
- 発泡がほとんどない

性状

項目	特性値	試験方法
主成分	ポリウレタンポリマー	—
外観	白色ペースト状	—
不揮発分(%)	99.9	90°C-3時間
比重	1.40	JIS A 1439 23°C
タックフリータイム(hrs)	3.5	JIS A 1439 23°C-50%RH
スランプ(縦:mm)	0	JIS A 1439 23°C
押し出し性(秒)	3	JIS A 1439 23°C
可塑剤含有量(%)	0	弊社試験方法

容器



- ソフトカートリッジ
320ml 10本/ケース
(付属品)
- ・ホルダー 1個
 - ・ノズル 5個

シーリング材のガス分析結果

成分	略号	放射量(μg/m ² ・h)
シロキサン類	D3~D11	ND
フタル酸エステル類	DEP,DBP,DOP	ND
リン酸エステル類	TEP,TBP,TCEP,TPP,TCP	ND
アジピン酸エステル類	DBA,DOA	ND
その他	BHT	ND

sVOC 特定物質分析結果 ダイナミックチャンバー法 材齢 1日

ND: 不検出

注意事項

- アルコール系溶剤やシリコンシーリング材、変成シリコンシーリング材と反応する性質がありますので、これらの材料との同時施工は避けてください。
- SDS(安全データシート)を必ず確認し、内容を理解したうえで取り扱いしてください。



オート化学工業株式会社

<https://www.autochem.co.jp/>

本社 東京都台東区上野 5-8-5
Tel.03-5812-7310 Fax.03-5812-7950
東京支店
大阪支店 大阪府吹田市南金田 2-18-23
Tel.06-6821-8011 Fax.06-6821-8010